**平成26年度　日本財団助成事業**

**淡路島キャンプ　事後アンケート　集計結果**

回収数　ボランティア　　12/20（60％）

保護者・本人　 14/14（100％）

**ボランティア**

**①　今回のボランティアに参加して**

　　　　とても楽しかった　　　10

　　　　　　　楽しかった　　　2

**（理由）**子どもさんと一緒に童心にかえって遊べました。

初めて会う子どもたちを関われたから。

旅行なので、子どもたち楽しそうでした。

初めて参加させていただきましたが、ぜひ機会があれば

また参加させていただきたいと思いました。

　　　　最初うまく子どもたちと仲良くなれるか不安でしたが、バスの中でのバスレクが

とても楽しく仲良くなるきっかけになり、子どもが楽しいだけでなく、一緒に

なって遊べる企画が多くあり、とても楽しかったです。

　　　　子どもと接する時間が長く、たくさん話したり、子どものいろいろな表情が見れて

楽しかった。

　　　　だんだん仲良くなれたのがうれしかった。

　　　　細かいところで改善できる点がいくつかあるなと感じたので。

全体を通しては子どもたちと触れ合えて仲良くなれたので楽しかったです。

子ども一人ボランティア一人というボランティアは初めてだったので不安があったが、

楽しんでもらえた事が子供たちの笑顔から伝わってきたので、とても楽しむ

ことができました。

　　　　2日間、非常に大変でしたが、子どもたちの楽しんでいる姿が見れたのでとても充実した気持ちでした

　　　　普段できない経験をたくさんできた

　　　　釣りやイングランドの丘で子どもたちと一緒に行動できたから。

　　　　マンツーマンで行動をし、関わる時間を多くとることができたので、一緒に楽しむことができました。

**②　子どもとの組み合わせについて**

　　　　ちょうど良かった　　5

　　　　良かった　　　　　　6

　　　　どちらでもない　　　1

**（理由）**自分の組み合わせはとても良かったと思います。やり取りもしっかりできたと思います。

　　　　他のペアで少しつらそうな雰囲気がありました。

　　　　子どももボランティアも禁止みたいな声掛けでしんどそうでした。

　　　　元気いっぱいの子でした。

　　　　今回初めてということで、ご家族で参加していたお子さんたちと一緒になりました。

　　　　とても重い障害の子を持つことにとても不安だったので、女の子でちょっと人見知りな子でしたが、私自身人見知りなところがあるので、分かってあげられることができたため。

　　　　僕自身があまりこういう経験がなかったので、どう接したらいいのだろうと思っていた

けど、子どもさんがしっかりしていて正直助かりました。

　　　　なんとなく自分の小さいときに似ていたから

　　　　ボランティアの人数が多かったので、きょうだいの子どもたちと遊んでいたので、詳しくはわかりませんが、マンツーマンで担当できていたので良かったと思います。

　　　　人見知りな私にとってパートナーとなった子供がとても明るく社交的だったので、他のボランティアさんや子どもたちとも仲良くなれた。

　　　　関わりやすく、素直な良い子でした。関わるごとにいろいろな一面を見ることができたので最後までとても楽しめました。

　　　　ふれあい支援センターで顔を知っていたので

　　　　とても元気な子で、私自身も元気をもらいとても楽しかったから。

　　　　人見知りが強いお子さんだったので、2日目でやっと仲良くなれてきた様子があり、もう少し積極的な関わりが必要だったかと思います。

**③　対象児のフェイスシートについて**

　　　とても参考になった　　2

　　　参考になった　　　　　4

　　　どちらでもない　　　　5

　　　無回答　　　　　　　　1

**（理由）**前もって好きなものなどが知れたのは話を膨らませることができたので良かったです。

　　　　事前に子供の嫌なことや症状などを知れて対処方法が考えられたので参考になりました。

　　　　好きなことなどが分かって良かった。

　　　　担当をしていないのでわかりません。

　　　　事前に子供の情報を頭に入れておくことができたのでアイスブレイキングするのが少し楽にできた。

　　　　事前に見せていただいたので、当日話を進めやすかったように感じました。

　　　　また、投薬についての注意書きもあったので助かりました。

　　　　実際とは違うことが多かったりした。

　　　　当日にフェイスシートのことを言うのを忘れていたので見れなかった。

　　　　実際に関わってみないと分からないことも多くありますが、基本的な情報があると話の

きっかけを作りやすかったです。

**④　フェイスシートの情報量**

　　　十分だった　　　　　4

　　　どちらでもない　　　7

　　　無回答　　　　　　　1

**（理由）**良い具合でした。

　　　　見たのが当日だったので、じっくり見る時間がなかった。

　　　　本人や母親にいろいろ教えてもらいました。

　　　　自分と一緒だった子は十分すぎるほど情報があったけど、他の子のシートを見ると書いてないところがあったから

　　　　好きなことが分かって良かった。

　　　　担当していないのでわかりません。

　　　　子どもからフェイスシートに書いていないことを聞くことがあったので注意を払うことができたが、フェイスシートにない情報が起こっていたらと思うと少し怖かった。

　　　　フェイスシートの情報は非常に有用でしたが、実際に関わることで気づくことも多くありました。

　　　　好きなこと、嫌いなことが書いてあって良かった。

　　　　会議の時に何が好きか何が苦手か分かったから。

　　　　参考にはなりましたが、好きなこと、嫌いなこと、気を付けること（特に外での行動で）等もう少し詳しく書いていただけると助かります。

**⑤　ボランティアで困ったこと、戸惑ったこと**

　　　あった　　　　8

　　　なかった　　　4

**（理由）**　普段小さいお子さんと長時間関わることがなかったので、どのように関わっていけば良いか少し戸惑いました。

　　　　　私自身が初めてのボランティアだったので、子どもたちと話ができるか不安でした。

　　　　　特に戸惑ったことはなかった。

　　　　　バスレクについてもう少し打ち合わせ（レク内容、座席、人数、子どもの相性等）をするべきだったと感じました。

　　　　　子どもが自分のことをよくわかっていたので、これといって困ることはなかった。

　　　　　ご飯の時にはテーブルのほうに子どもの名前を書く等して座席を決めているといいなと思いました。

　　　　　慣れるまでは行って声かけていいのか分からなかった。

　　　　　釣りで手を離してはいけないけど、子どもが飽きてどっか行ってしまったときどうしようとなった。

　　　　　食事のときは席を指定にし、釣りの時は待機している子たちも何かすることを提示してほしかったです。

　　　　　釣りでの対応；やはり子どもには待つということがつらいと。周囲が釣れて焦ったり、あきらめたりというのを対応することに少し困りました。

　　　　　他の子どもたちとコミュニケーションが取れなかったのが心残りです。

　　　　　フォローができず申し訳なかったです。

**⑥　ボランティアに参加して良かったこと、楽しかったこと、学んだこと**

　　　　　子ども相手なのでいつも以上に自分の行動に気を付けなければいけないと思い、自分自身の行動を振り返ることができました。

　　　　　子どもとずっと入れることが良かったです。釣りなど一緒に協力したり、行動できたりしたことが楽しかったです。普段、関わらない子供のしぐさや表情が見れてとても勉強になりました。

　　　　　一人一人が個性的でとても良かった。

　　　　　実際に大勢のお子さんと関わる機会が今まで少なかったので、今回のボランティアは非常に良い経験になりました。特に親子分離で、夜間も一緒に過ごせたのは良かったです。

　　　　　これまでのボランティアとは違って、一人の子どもと接するので話し方や打ち解け方等今まで自然にやっていたことを改めて考え直す良い機会だった。

　　　　　障害を持つ子供たちと長い時間一緒にいる機会が初めての体験で戸惑うことが多かったですが、子どもたちがする行動には理由があって、理解していこうという気持ちを姿勢が大切なんだと気づきました。

　　　　　仲良くなっていくにつれて会話もできるようになり、うれしかった。子どもたちと遊べて楽しかった。

　　　　　僕自身、全然しっかりできていない所など至らなさを学べました。子どもと一緒に過ごして、親の大変さを学べると同時にいろいろな話や子どもの楽しそうな表情を見れて良かったです。

　　　　　難しく考えず、自分も楽しんで子どもと接することが一番仲良くなれる。

　　　　　子どもたちの年齢でも遊べる場所は良かったと思いました。釣りでは、少しでも普段より集中する力が上がったのではないかと感じました。

　　　　　旅行という特別なイベントなので、子どもたちの普段とは違ったのびのびとした表情が見れた。

　　　　　釣りは忍耐と学びました。

　　　　　二日間だったけど、すごく楽しくて、子どもたちと仲良くなれて、お別れがすごく名残惜しく感じました。

　　　　　これまでの中で一番楽しいボランティアでした。担当の子以外とも交流できてすごくうれしかったです。

**⑦　キャンプ中の子どもについて、保護者に伝えたいこと**

　　　　　自分がしたいことがあると我慢することが難しいようでしたが、事前に約束しておくときちんと守ることができました。

　　　　　片付け、頑張っていました。

　　　　　兄妹の距離を離していましたが、途中から一緒に行動することになってしまっても、兄は嫌な顔せず、妹と遊んでおり、とても優しいと思いました。

　　　　　時間や予定をすごく気にされていました。また悪いことがどうか逐一確認する場面が多くあったように思います。

　　　　　何かあればすぐに伝えてくれたり、何よりもずっと明るかったので、他の子どもたちと仲良くなり子どもたち同士が打ち解ける仲介者のようでした。また大嫌いな野菜も最終日には残さず頑張って食べていました。

　　　　　障害を持っている子どもではなく、そのきょうだいの子たちと2日間過ごしたのですが、周りを見て行動できたり、優しい一面もあってすごいなぁと思いました。

　　　　　気分屋だなと思った。

　　　　　ストライクアウトで玉ねぎを獲得するために頑張っていました。長男で弟の面倒かと気配りなど頑張っていたと思います（きょうだい児）

　　　　　思い切って母子完全別行動を試してみても良かったかも。お母さんがいなくても頑張って過ごせていたので。

　　　　　釣りがしんどそうでした。また、イングランド丘のアップダウンの多さで楽しみながらもしんどそうでした。釣りで崩れてしまったとき、彼なりに気持ちの切り替えを努力していたように感じました。

　　　　　藤井寺で初めて会ったときに同じバスであったことすぐ仲良くなっていて、元から知り合いかと思って聞いたら初めて会ったといっていて、社交的で自分の意志を持った子だと思いました。

　　　　　待ち時間が長いときや自分の興味のないことをするときはテンションがとても下がる。でも、自分の好きなことにはとことん集中していると思った。

　　　　　フェイスシートに書いていないことを自分から教えてくれたのでそこを注意して接することができた。

　　　　　八尾組の子どもたちと藤井寺組の子どもたちの距離が感じられた。人見知りする子はあまり輪に入ることができなかった。大人からの声掛けが必要と思った。

　　　　　フェイスシートには書いていなかったが、歩くことに少し補助が必要な時があった。

　　　　　ごはんは食べる量をあらかじめ決めないと自分で食べようとしなかった。

**⑧　次回の宿泊療育へのボランティアの参加有無**

　　　　参加する　　12

　　　　参加しない　 0

**⑨　その他**

　　　　人手不足であれば参加します。

　　　　食べ盛りなので、おかわりがたくさんあれば良かった。

　　　　ボランティアや保護者用に部屋割り表があると助かります。

　　　　本当に楽しかったです。

　　　　2日間、楽しめ、学べ、有意義な時間を過ごすことができました。

**保護者・本人**

**①　今回のキャンプに参加して**

　　　　とても楽しかった　　10

　　　　楽しかった　　　　　 4

**（理由）**なかなか親離れできない子ですが、つかず離れずで不安なく過ごせました。

　　　　また淡路島に行きたいらしいです（SAでアイスを食べたかったのもあり）

　　　　ずっとさせてあげたかった釣り、ゴーカートなど、本人もとても満足していました。

　　　　（兄妹での参加）3人でのお泊りは初めてでドキドキでした。母の不安のほうが強かったです。兄がとても助けてくれたので、兄の優しさを改めて知ることができました。

　　　　魚釣りも見事に釣り上げたので良かったです。妹は頑張ったで賞のお魚を持って帰れたので、満足なようでした。

　　　　夜、ボランティアさんやお兄ちゃんたちと人生ゲームをしたのが楽しかった。

　　　　旅行の機会も少ないので楽しめました。

　　　　家族だけだとどうしても当人や末っ子が中心になり、行けるところ、行動範囲も限られてしまうので、今回はボランティアさんに助けられ、きょうだいも父、母から解放されて本当にのびのび羽を広げられた。きょうだいたちが一番楽しめたと思う。

　　　　ボランティアのスタッフが優しくしてくれたり、バスで盛り上げてくれたことが楽しかった。

　　　　子どもの様子を少し離れたところから客観的に見ることができました。

　　　　これからの子どもの課題についても考えることができました。

　　　　釣りで釣れなかった。

　　　　ずっと本人につきっきりで行動することが少なかったので、ちょっとゆっくりする時間が取れたこと。

　　　　離れた視点から子どもの様子、注意点を客観的に観察できたから。

　　　　今まで旅行をしても全く子供本人に任せていたことが少なかったので、今回は着替えや持ち物の管理や整理がちゃんとできているか心配で、つい気になってしまった分、100％楽しむことができなかった自分がいました。

　　　　釣りが楽しくご飯がおいしかった。

　　　　イングランドの丘の乗り物が楽しかった。

　　　　きょうだいで参加しましたが、弟はボランティアさんと存分に楽しみ、友達ともにぎやかに楽しくやっていたようで、釣りだけ残念でしたが、それでも満足だったようで良かったです。姉は他のきょうだい児と一緒に遊んで、年長者の役割を果たして関わりができていたようです。きょうだい間の問題が露呈することがあり、今後の課題と考えます。

**②　子どもとボランティアの組み合わせについて**

　　　　ちょうど良かった　　11

　　　　良かった　　　　　　 3

　　　　どちらでもない　　　 1

　　　　よくなかった　　　　 1

 （きょうだい児参加により複数回答あり）

**(理由)**　騒がしいのが嫌いな子供ですが、子どものペースにじっくり付き合っていただき、安心して過ごせたようです。布団を運んでいただいたのが嬉しかったようです。

　　　　インドアの本人に対してアウトドアのボランティアさんだったので良い刺激を

受けました。

　　　　とにかくボランティアさんが一生懸命接してくださり、安全に気を配り子どもと過ごしてくれた。

　　　　子どもたちがボランティアさんを姉や兄のように慕い心を開いたので。

　　　　ふれあい支援センターに来られているバイトさんだったので2人（兄妹）のことも理解してくれて、とても気長に穏やかに接してくれていた。

　　　　子どもの状態が不安定なのでとても大変だったと思う。子どもの反応が薄いので内面に入り込むのができなかったと思うが、もう少し強引さがあっても良かった。

　　　　お風呂、もう少し解除してくれると助かったのに。

　　　　ボランティアさんがとても穏やかな方で居心地が良かったようだ。

　　　　子どもの特性に合わせてじっくり付き合っていただき子供も安心できた。

　　　　強制するわけでもなく、子どもの言うままでもなく、子どもの意志を組みながらコントロールしてくださったと頭が下がります。

　　　　好きなものが一緒だったり、話が弾んだ。

　　　　子どもにとっては声のトーンや話しかけ方が優しく合っていたと思います。

　　　　元気が良すぎる人より静かな方のほうが合うということも新しい発見でした。

　　　　本人はボランティアさんに拘束感を持ったようだった。

　　　　本人が穏やかな性格なので、優しくゆっくり声掛けしてもらえてよかったと思います。

　　　　初対面でお互いが解り合うのに時間がかかっていたように感じました。

　　　　本人の性格を知って、よく付き合っていただいたと思います。

　　　　会ったその時から初対面とは思えないほど、すっと馴染んで、子どものしつこい攻撃にも付き合ってくださり、好きなものの話題にもしっかり向き合ってくれて、こんな年長者のお兄ちゃんがいてくれるといいだろうなぁと思いました。

**③　子どものフェイスシートについて**

　　　書きやすかった　　　　　　　11

　　　どちらでもない　　　　　　　 1

　　　書きにくかった　　　　　　　 1

 　　もっと書きたい項目があった　 1

**（理由）**ボリューム的にも良かったと思います。

　　　　すべて伝えるべき項目があり、プレゼントの内容まで聞いてくださり本人は大喜びでした。

　　　　簡潔に伝えておきたい要点を書けるように工夫してくださっていた。

　　　　フェイスシートを見てイメージできるようにもっと詳しく書くべきでした。

　　　　日々変化しているので、どこから伝えるべきかと悩んでいるうちに時間が来てしまいました。次回からは補充できるように別紙に記入します。

　　　　細かく項目が分かれていたので。

　　　　写真もあり、介助のレベルについても書くところがあったので。

　　　　項目が細かく分かれていて選択すればよいだけのものや内容の記入が必要だと思えば詳しく書けたので。

　　　　発達障がいの子どものことをよく理解した上で作成されたシートだったので安心できた。

　　　　こだわりなどの欄がもう少し広めに作ってもらってたくさん書けるほうが良かったように思います。

　　　　子どもの気になっているところや配慮、支援の必要なことを伝えることができて良かったと思います。

　　　　子どものことをちゃんとボランティアの方にわかっていただけるようなシートだったと思います。

**④　親子分離の活動について**

　　　　十分だった　　　　　　9

　　　　どちらでもなかった　　5

**（理由）**（親の問題で）つい声をかけてしまいました。

　　　　私では子どもに対して甘くしてしまったかもしれませんが、よく引っぱってくださったので充実していたようです。

　　　　ボランティアさんがしっかり見てくれたので自分の時間を持てた。

　　　　ボランティアさんがついてくれていたので、思いがけず先生の相談ができて他のお母さん方とお話しできてありがたかったです。

　　　　1対1でボランティアさんについてもらえたので安心してお任せできました。

　　　　自分たちの親子の距離感の課題なので。

　　　　私の準備不足で、お風呂など自立に促すように持っていけなかった。次回はビニール袋に文字を書く等分かりやすくして、林間や修学旅行に備えたいと思いました。

　　　　（今回は家族での自家用車参加でしたが）次回はみんなと一緒にバスで分離できたらと思いました。

　　　　初対面の方とずっと一緒にいることは初めての経験で親としても不安の面もあったのでちょうど良い距離で見ることができて良かった。

　　　　寝室が別室だったので子どもにとって自信につながったと思います。

　　　　就寝時も別でしたが、大きなトラブルもなく、本人は2段ベッドにとても喜んでいて、その点は大丈夫たと確認できた。

　　　　ボランティアの方がマンツーマンでついてくださったことで、安全面の不安がなく、安心して過ごせました。

　　　　全くほとんど離れなかったのでわかりません。

**⑤　今回のキャンプで困ったこと、戸惑ったこと**

　　　　あった　　　　9

　　　　なかった　　　5

**（理由）**釣りが全然釣れなかったことが嫌でした。でも、釣り自体は楽しくできました。

　　　　バス休憩のとき、トイレ休暇なのに、屋台などの食べ物が食べたがったときの対処法

　　　　（親子分離中の）1日目のレクレーション後の自由時間、何をして遊んでいたか、ベッドでちゃんと寝れたかが気になってしまいました。

　　　　魚釣りの時、4年生なので、後半のチームになり待っている間にテンションが下がり、いざ始めようという頃にはやる気がなくなってしまい「しない」といい始め、ボランティアさんに寄りかかって眠ってしまったこと。数分後、気持ちを切り替え参加はできたのですが。

　　　　ボランティアさんと本人との距離感について。

　　　　本人の気持ちとボランティアさんの気持ち。

　　　　ボランティアのスタッフが常にそばにいてくれて特に難しいことはなかったから。

　　　　しおりの順番を見せて、見通しを持たせていたつもりだったが、本人の強い希望があったのか、本人の中のスケジュールと違ったようでぐずる面があった。

　　　　キャンプ後約1か月理由はキャンプだけではないと思いますが、不安定でした。それほど楽しかったのだと思います。

　　　　八尾で聞いていた内容と説明会とで違ったので、分離等について心構え、子どもに前もって伝えることについて戸惑った。

　　　　子どもとの距離の取り方がとても難しかった。あまり近くに行ったりするとボランティアさんと馴染めないし、離れてしまったため全く母の言うことを聞いてくれませんでした。

　　　　すべてに至れり尽くせりでした。

　　　　子ども同士の関わりが少なかったように感じます。

　　　　説明会までの親子の距離の取り方について周囲から言われていたことと説明会で隔たりがあり、いったん、子どもに伝えてしまうと変更しにくいことを思うと、正直なところ戸惑いもありました。でも大丈夫です。

**⑥　キャンプに参加して良かったことや楽しかったこと、学んだこと**

　　　　他の親子の接し方を見て自分たちと比べて客観的に見直すことができた。

　　　　みんなと合わせて行動したり楽しんだりと協調性が見られたので、成長したなと

思いました。

　　　　今までしたことない体験ができ、本人にとっても成長につながったと思います。

　　　　子どもがボランティさんを通して良いコミュニケーション力を学べていた。

　　　　子ども同士の関わりも少し離れたところから見ることができ、親と離れているときの社会の姿を知ることができ参考になった。

　　　　親だけの時間を心配や気兼ねすることなくもらえて、同じ境遇の親との交流を持てた。

　　　　両親と回るところは無難なところばかりですが、乗馬など選択しない所を選んでくれたので「のれるんだ」という新しい面を知ることができた。

　　　　わからないことだらけの2人ペアで不安だったと思いますが、時間とともに距離を縮めて行っていたので、見守りながら観察、言葉が必ず必要ではない、真摯な気持ちってちゃんと子供にも伝わっているし大事なんだと思いました。

　　　　いろいろな年齢の子がいたのでお兄ちゃんをお手本にしたり、下の子の手前いつもよりちゃんとしたような気がします。

　　　　後日少し母から離れられるようになったと思います。

　　　　同じ発達障害を持つ子供のいる親同士の交流もでき、特になかなか夫が一緒に学習できるチャンスがないので、良い意識を持ってもらえるようになった。

また机上ではなく普段の様子をじかに伊丹先生に見てもらうことができ、子どものことを知っていただけたと思う。

何より夫に、生のきょうだい児たちを見てもらえたと思います。

ビンゴゲームでレゴをプレゼントしてくれたり、鯛が釣れたこと。

釣りは初めての経験でした。長い時間釣り堀にいられたことも良く頑張ったと思いました。

自分で釣った魚をきょうだいに自慢している姿を見て、自信につながったと思いました。

初めて会う方との行動の難しさ。

親から離れてもボランティアさんと一緒にイングランドの丘の乗り物を楽しめたことはとても良かったです。

ボランティアさんにはもう少し具体的に本人の性格や行動パターンを伝えておいたほうが良かったかなと思います。

本人の荷物も中身を分かりやすくメモなどが活用したほうが良かったように思います。

初めて親と離れて（？）の一泊旅行ということで親は不安だらけでしたが、本人は全く不安もなく楽しい2日間を過ごせたようでした。普段いかに親が指示を含め手をかけすぎているかがよくわかりました。もっと大らかに気持ちを構えて子ども自身の力を信じてやることが必要だ痛感しました。

初めてキャンプに行き団体行動の中での子供の様子が見れて良かったです。

**⑦　次回のキャンプ（宿泊療育）への参加の有無**

　　　　参加する　　　13

　　　　参加しない　　 1

**⑧　その他**　（お礼と次回への開催希望は省きました。たくさんの方が書いてくださっていました。）

　　　　親子分離でようやくいろんなことに気付くことができました。伊丹先生とお話もさせていただけてとてもありがたかったです。

　　　　今回魚釣りで、釣ることができなかったので再チャレンジもいいかもしれません。

　　　　何か作ったりするような体験もできればいいかと思います。

　　　　今回、発達障害を持つきょうだいの方の参加は少なかったので、何かの機会で、きょうだいの思いなど出し合い、支え合い、悩みを分かち合える、そんな場ができたら良いなと思います。

　　　　来年6年生なので、修学旅行に重ならなければうれしいです。

　　　　1項目でもいいので、子ども同士で協力し合ってできる遊びがあればいいなと思いました。